（様式第６号）

受託実績報告書

企画提案書作成要領（別紙３）に則り、「２　企画提案書の記載及び提案内容（１）」の「ウ」について記入すること。本報告書の作成にあたっては、実績内容の詳細が分かる書類を必ず添付すること。なお、仕様書（特に、研修の規模や手法等が記載されたもの）があれば、仕様書の添付が望ましい。

（事業者の受託実績）

事業者が、公募開始日から起算して過去３年以内に、国または地方公共団体において、ＤＸに関連するアクティブラーニング形式※の人材育成研修を受託した実績（履行中の案件を除く。）を少なくとも１件以上有すること。

※アクティブラーニング形式…講師からの講義のみによらず、研修参加者が自ら能動的に学びに向かうように設計され、研修参加者が主体的・対話的に取り組むなかで研修成果を獲得することを目的とした、研修の開催形式の全般を指すもの。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 業務名（時期） | 発注者 | 概要 |
| 　　　　　　　　　　（　　　年　　月） |  | 1. 研修の主題：
2. 研修参加者数：
3. 研修に採用した手法：
 |
| 　　　　　年　　　　　　　　　　（　　　年　　月） |  | 1. 研修の主題：
2. 研修参加者数：
3. 研修に採用した手法：
 |
| 　　　　　　　　　　　　　　　（　　　年　　月） |  | 1. 研修の主題：
2. 研修参加者数：
3. 研修に採用した手法：
 |
| 　　　　　　　　　　　　　　（　　　年　　月） |  | 1. 研修の主題：
2. 研修参加者数：
3. 研修に採用した手法：
 |
| 　　　　　　　　　　　　　　　（　　　年　　月） |  | 1. 研修の主題：
2. 研修参加者数：
3. 研修に採用した手法：
 |

※概要欄には、簡潔に①研修の主題（目的等）②研修参加者数③研修に採用した手法、以上の３点を簡潔に記載すること。特記事項があれば、欄を拡張し記載すること。

※記載された実績につき、本市がラーニング形式での研修の受託実績に該当しないものと判断した場合は、実績としてカウントしない。

※件数が多く、欄が足りない場合は適宜行を追加すること。